

11月4日（月・振り替え休日）に収集にあたっている地区の可燃ごみ、資源物・プラスチック製容器包装は収集します。  
問／清掃管理課 ☎525-3744

## 安全・安心講座（全4回）**無料**

生活する中で、放射線に関して不安に感じていることなどを分かりやすく説明する講座です。お気軽にご参加ください。

●第3回テーマ／①食と免疫の重要性について  
②ベラルーシの食について  
とき／11月21日(木)午後2時～  
ところ／保健福祉センター5階  
講師／①(財)レイ・パストゥール医学研究センター基礎研究部インターフェロン・生体防御研究室 室長 宇野 賀津子さん  
②福島市消費者ベラルーシ視察団

●第4回テーマ／福島市の農産物の安全安心について  
とき／12月3日(火)午後2時～  
ところ／保健福祉センター4階  
講師／新ふくしま農業協同組合 担当職員、農政課職員  
各回 **共通**  
定員／100人  
申し込み方法／11月1日(金)から電話で  
申込・問／消費生活センター ☎525-3774

## 放射線と市民の健康講座 **無料**

福島の放射線の現状と健康について学びます。  
①テーマ／「放射線災害がもたらしたもの  
～福島の今に立って～」

講師／わたり病院 医師 齋藤 紀さん  
日時／11月30日(土)  
午後2時15分～3時45分  
会場／北信支所2階 会議室

②テーマ／「福島で健康に生きる～健康をつくる  
毎日の食事、生活習慣～」

講師／わたり病院 管理栄養士 関場 治美さん  
日時／12月10日(火)  
午前10時～11時30分  
会場／保健福祉センター4階 第一保健指導室

●申込・問／放射線健康管理室  
☎525-7681

※託児を希望する方は申し込み時にご相談ください。



▲健康講座の様子

①スプレー缶やカセットボンベは使い切り、必ず屋外で穴を開けて不燃ごみへ（スプレー缶などに穴を開けるガス抜きプライヤーや、残ったガスなどを安全に排出できるガス抜きキャップを使用してく

ごみ収集車の火災防止  
にご協力ください

福島県民手帳を1冊500円で販売しています。ご希望の方は、市役所売店、総務課または各支所でお求めください。  
問／総務課 ☎525-3771

2014年版  
県民手帳を販売しています

11月9～15日  
秋の全国火災予防運動  
全国統一防火標語『消すまでは 心の警報 ONのまま』  
これから暖房器具などを使う機会が多く、空気も乾燥し、火災の発生しやすい時季を迎

ださい。  
②石油ストーブやファンヒーターは、必ず灯油を抜き乾電池を外して不燃ごみへ。  
③ラジカセやリモコンなどは必ず乾電池を外し不燃ごみへ。  
※長さ60cm以上、重さ10kg以上のごみは粗大ごみに出してください。  
問／清掃管理課 ☎525-3744

えます。日頃から火災予防に心掛け、火の取り扱いには十分注意しましょう。  
全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。火災から大切な命を守るため、未設置の方は早急に設置しましょう。  
既に設置している方は、電池切れなどを防止するため取扱説明書を確認し定期的な点検や手入れを行ってください。  
問／消防本部予防課 ☎534-103



登記している家屋を取り壊した場合は、滅失登記をする必要があります。福島地方方法務局に申請してください。  
届出先・問／資産税課 ☎534-2045  
3716 福島地方方法務局 ☎

固定資産税は、毎年1月1日現在に所有する土地や家屋、償却資産に課税されます。家屋（物置なども含む）を取り壊した場合は、必ず届け出てください。

家屋を取り壊した場合  
は忘れずに届け出を

税

## 市営住宅入居者募集

①抽選団地  
次回抽選団地／北沢又団地ほか  
申込受付期間／11月1～15日  
抽選会／11月21日(木)  
入居開始／12月9日(月)

応募要項の請求・問／福島地方土地開発公社（企業立地課内）  
☎525-3723

所在地	地目・面積	最低売却価格
松川町沼袋字北原45-23 45-27	宅地・雑種地 773.00㎡	6,980,000円 ※雑種地(のり面) 220㎡を含む



## 募集



福島地方土地開発公社の保有地を一般競争入札で売却します

②随時申し込み団地  
募集団地／野田町（中堅所得者向け特別市営住宅）ほか  
問／建築住宅課 ☎525-3757

平成26年度競争入札参加資格  
審査追加申請を受け付けます

受付期間／11月1日～12月2日（土・日曜、祝日を除く）  
午前9時～午後4時  
申請方法／予約（予約票はファクスで）の上、申請書類を管理課に持参で  
資格有効期間／平成26年4月1日～平成27年3月31日  
業種／建設工事、業務委託、物品調達  
申請書類／申請書、商業登記簿謄（抄）本、印鑑証明書、納税証明書、各種許可・登録証明書、財務諸表、業務経歴書など  
予約票・申請の手引き・申請書類／市ホームページ（「事業者の皆様へ」）↓「入札関連情報」／か管理課で配布  
申請・問／管理課 ☎525-3705

## 暮らし



家計調査にご協力ください

家計収支の実態を明らかに

## 福島から全国スポーツ大会へ（8月分）

全国大会に出場する合計121人のスポーツ選手へ激励金を贈呈しました。  
全国大会へ出場する選手に激励金をお贈りします。  
詳しくはお問い合わせいただくか、市ホームページ（「市民の皆様へ」）↓「スポーツ」↓「奨励金・表彰」内）をご覧ください。  
問／保健体育課 ☎525-3786

し、社会・経済諸施策の基礎資料を作成するための調査です。調査員が伺いましたらご協力をお願いします。  
問／県統計課 ☎521-7145  
市総務課 ☎525-3771

手続きが済んでいない方は早めに  
市見舞金支給・東日本  
大震災義援金配分申請

市見舞金支給・東日本大震災義援金配分申請が済んでいない方は、手続きをお願いします。  
対象／平成23年3月11日にお住まいだった市内の住家（アパート・借家も含む）が半壊以上の被害に遭われ、市による被害認定を受けた方  
持参するもの／り災証明書・申請者（世帯主）の認印・申請者の金融機関の通帳など  
※被害家屋の調査受け付けは終了しました。  
問／地域福祉課 ☎525-3747

## 被災者生活再建支援制度（期間延長）のお知らせ

次のとおり支援金を支給しています。  
●対象世帯…市による被害判定が次の①～③のいずれかに該当する世帯  
①住宅が全壊した世帯  
②住宅が半壊し、やむを得ず解体した世帯  
③大規模補修しなければ居住困難（大規模半壊）の世帯  
※アパートや貸家の場合、入居世帯が対象になります。  
●支給額…次の合計額が支給されます。  
(1)基礎支援金…住宅の被害程度に応じて  
①②の世帯：100万円、③の世帯：50万円  
(2)加算支援金…住宅の再建方法に応じて  
新たに建設購入：200万円、補修：100万円  
賃借（公営住宅以外）：50万円  
※単身世帯は、支援金が4分の3の額  
●申請できる期間…(1)・(2)それぞれ次の期間  
(1)基礎支援金：平成27年4月10日まで  
※（12カ月延長になりました）  
(2)加算支援金：平成30年4月10日まで  
問／地域福祉課 ☎525-3747